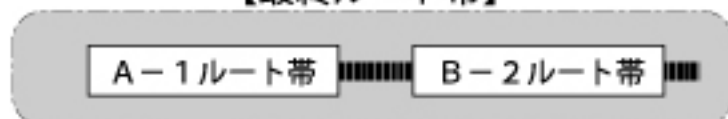


4.1 最終ルート帯選定にあたって

瓦版7号でお示した事業者ルート帯案に対して、第4回意見募集や地域懇談会においていただいた意見をふまえ検討した結果、最終的なルート帯を選定しました。

【最終ルート帯】



A区間（楡原IC～稲代）の選定における基本的な考え方

<第4回意見募集結果では、>

- | | |
|------------|-------|
| 1) 支持する | 38.5% |
| 2) 支持しない | 8.2% |
| 3) どちらでもよい | 48.5% |

(サンプリング)

(支持しない理由)

理由	回答数
1) 将来のまちづくりとより連携できると思わないから	17
2) 利便性が高いと思わないから	14
3) 経済性に劣ると思うから	1
4) 周辺環境に与える悪影響が大きい	3
5) アンケート結果通りに選択されなかったから	4
6) 最寄りインターチェンジができる(又はできない)から	1
7) 選定までのながれに疑問を持っているから	5
8) その他	5
無回答、無効	1
合計	51

A-1ルート帯は、

- 総合健康福祉ゾーンに近いこと
- 地域分断を回避できる(地元住民より強い要望がありました)
- 家屋移転が少ないこと
- 市街地から離れ、生活への影響がより少ないこと

総合評価のポイント

- 地域分断の回避
- 未利用地の活用
- 総合健康福祉ゾーンと一帯となったまちづくり

B区間（稲代～塩）の選定における基本的な考え方

<第4回意見募集結果では、>

- | | |
|------------|-------|
| 1) 支持する | 38.5% |
| 2) 支持しない | 8.2% |
| 3) どちらでもよい | 48.5% |

(サンプリング)

(支持しない理由)

理由	回答数
1) 将来のまちづくりとより連携できると思わないから	10
2) 利便性が高いと思わないから	10
3) 経済性に劣ると思うから	0
4) 周辺環境に与える悪影響が大きい	7
5) アンケート結果通りに選択されなかったから	1
6) 最寄りインターチェンジができる(又はできない)から	2
7) 選定までのながれに疑問を持っているから	4
8) その他	5
無回答、無効	1
合計	40

B-2ルート帯は、

- 西側への市街地拡大の可能性を残すことができる
- 農地の分断、斜め切りが少ないこと
- 住宅地への影響が少ないこと
- アンケートで支持されていること

総合評価のポイント

- 将来市街地の拡大
- インターチェンジ周辺のまちづくり
- 町民の皆さんの意見